



『3学期始業式の話』

校長 勝 幸 八

もう1月の終わりですが、始業式に生徒へ話した内容を掲載します。・・・この3学期は一番短い学期ですが、1年間の集大成として、また、来年度への準備期間として重要な時期です。3年生は、卒業して次のステップに進みます。職場や次の学校では、高校までに学習した基礎基本を基にさらにより広く深く、また実践的に学びます。卒業まで基礎基本を盤石のものにしてほしいと思います。2年生は今年の9月から就職試験や専門学校、大学の試験が始まります。この3学期、心をあらたに学習に取り組んでください。3年生の4月からは、連合音楽会、高総体、甲子園予選等があり、本当にアツという間に9月が来ます。1年生。次の2年生の学習は、ほとんどの教科が1年生の学習のもとに、次の段階に上がります。昨年4月から学んだことを振り返り、十分できていないと思うところを補強してください。いろんな意味で、この3学期は次のステップ、学年へ向けてのスタートの時期です。とはいっても焦りや不安を持つことはありません。何かを学ぶ、何かを成し遂げることに近道はありません。自分のスピードで着実に一步一步進むことです。

さて、年が明けて新聞は平成という時代についていろんな記事を連載しています。ある記事では、平成の始めに土地の価格が上昇し、実体のない好景気の後、土地やマンションの価格が下がり、いわゆるバブルがはじけた後、約20年間にもわたって景気が低迷し、つぶれるはずのない銀行などの倒産、終身雇用制の崩壊、日本の家電メーカーの競争力の消失などを挙げていました。その中で、消費生活を見直し、節約に励み、不必要なものは捨てて持たない、断捨離やミニマリスト、都会生活より自然豊かな地方や島の生活を選ぶなどにみられるように、この30年で生き方の価値観が変わってきたとまとめてありました。読者の投稿の中にはこんなものもありました。平成元年に高校を卒業し就職したとき、自動車電話や肩から下げて持ち運ぶ携帯電話を初めて見て感激した思い出と、当時はワープロもできなかった自分が、今は片手でスマホに文字を打ち込んでいるという、平成の技術革新の一例と、今後も世の中の変化に柔軟に対応していきたいという将来への心構えを書いていました。先ほどの記事もこの投稿記事でも世の中が変わっても、その時その時に応じて人は柔軟に対応しています。

塾講師の堀田信貴さんが書いた「学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應義塾大学に現役合格した話」という本の主人公、小林さやかさんのインタビュー記事が1月6日の朝日新聞に掲載されていました。この本は受験の話ではなく、ここからワクワクできることを見つけられるかというメッセージだと語っています。小林さんはワクワクできる目標が慶應大学だったそうで、「嵐」の桜井翔君みたいなのがたくさんいるのか。塾の堀田先生のような楽しい大人と出会えるかもしれない。という理由だったそうです。今、社会に出て、多くの出会いに恵まれ世界が広がっている。こんなに楽しい職業や生き方があるなら、もっと早く教えて欲しかったとも話していました。その上で、これからの社会を生きていくために大切なことは経験値、いろんな経験をし、多様な価値観に触れ、多様な選択肢があることを知ることが大切だと話しています。今年がどんな年になるのかわかりませんが、いろんな経験を積み重ね、その時その時に応じて、柔軟に対応しながら自分の社会を広げてほしいと思います。

2月の行事予定

日	曜	行事予定
1日	木	主権者教育
3日	土	対外模試(2年)(~4日)、
6日	火	進路講演会(1、2年)
8日	木	B日課、1・2年学年末考査時間割発表、朝学タイム開始
10日	土	高校新人駅伝(諫早市)
13日	火	B日課
15日	木	1・2年学年末考査~20日(火)
18日	日	英検2次
22日	木	B日課
25日	日	国公立大学前期試験
27日	火	B日課
28日	水	卒業式設営、同窓会入会式、卒業式予行



各種大会結果

◎ソフトテニス部

大会名：第47回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップ
 ソフトテニス2018 シングルス 長崎県代表選考会

日 時：平成30年1月13日(土)

会 場：雲仙市国見町遊学の里

1回戦 川村希 4-2 長崎工業
 2回戦 川村希 1-4 大村
 川村咲 1-4 対馬

◎バドミントン部

大会名：佐世保地区高校学年別シングルス大会

日 時：平成29年12月23日(土)

1回戦 貝屋 2-0 佐世保西
 坂井 0-2 佐世保南

2回戦 貝屋 0-2 佐世保北

大会名：佐世保地区高校新春ダブルス大会

日 時：平成30年1月6日(土)

リーグ戦 神田・貝屋 2-0 猶興館
 不戦勝 佐世保東翔 【リーグ一位通過】

トーナメント

1回戦 神田・貝屋 1-2 佐世保南

吹奏楽部出初式参加

1月6日(土)、小値賀町の消防出初式に吹奏楽部4人が小値賀中学校吹奏楽部、ちかはな吹奏楽団の皆さんと一緒に参加し、式での演奏を行いました。

消費者生活支援（ヤング）講座

1月16日（火）3年生を対象に消費者生活支援（ヤング）講座を実施しました。長崎県食品安全・消費生活課・啓発相談班・課長補佐 塩田幸夫氏をお招きし、「賢い消費者になるために」の演題で講話をしていただきました。



全体説明



熱心に聞き入っています



お礼の言葉

駅伝大会

1月23日（火）、平成29年度北松西高等学校駅伝大会が実施されました。

女子(5.2km)：学校→松香丘→大浦→浜津→柳→学校

男子(8.5km)：学校→柳→浜津→大浦→笛吹→中村→柳→松香丘→学校

の周回コースで、チーム対抗（男子4名、女子2名）の全5チームで実施いたしました。開会式では2年神田瑤江さんが選手宣誓を行い、正々堂々と競い合うことを誓いました。9時30分に第1区がスタート。後半首位が交代するというので応援も盛り上がりました。生徒たちは自己の限界に挑戦し、最後まであきらめず全員走り抜きました。完走後は保護者、職員、3年生が準備した豚汁、炊き込みご飯がふるまわれました。炊き出しに協力していただいた保護者の方々、沿道で応援をいただいた地域の方々、交通関係および救護関係の警察署、消防署の方々、本当にありがとうございました。結果は以下の通りです。

【団体の部】

- 優勝：オレンジチーム(護山、神田、牧尾、崎村、坂井 松永) 3時間 22分 54秒
- 2位：サックスブルーチーム(博多屋、橋本、松永、魚屋 貝屋、門田) 3時間 25分 36秒
- 3位：緑チーム(筒井、村中、平田、村田、川村希、永田) 3時間 26分 57秒

【個人の部】

男子		女子	
優勝：北村 仁大	30分55秒	優勝：川村 咲月	23分31秒
2位：筒井 尚史	31分20秒	2位：坂井 星香	24分20秒
3位：神川 翼	32分55秒	3位：永田 彩香	24分52秒



1区スタート



襪を繋ぐ



Vゴール

センター試験

1月11日（木）、大学入試センター試験への出発にさきだち、本校の3年生2名が在校生および職員から応援のエールを受けました。本校の生徒は1月13日（土）、14日（日）の2日間、佐世保市の長崎県立大学の会場で試験に挑みました。



在校生からのエール



エールを受ける受験生



1月12日（金）長崎新聞より

編集後記 松のひとりごと・・・

2018年・平成30年（成年）がスタートしました。皆さん充実した1年とするための準備は整っているでしょうか。皆さんがそれぞれ昨年の自分から様々な面で成長できるよう願っています。また、3年生と過ごすことができるのも残りわずかとなりましたから、心残りのないよう関わり合い、北松西高校を受け継いでいく準備をしましょう。

